

森 から

うた 詩 が 歌 と な る と き
P o e s i e u n d L i e d

天羽明恵

ドイツ歌 曲 シリーズ Vol.4

ブラームス ● ひばりの歌 / 私たちはそぞろ歩いた / 「ドイツ民謡集」より 深い谷間で
Brahms: Berchengesang / Wir wandelten / Da unten im Tale aus "Deutsche Volkslieder"

プフィッツナー ● 春の空がそんなに青いのは / 五月の歌

Pfitzner: Ist der Himmel darum im Lenz so blau? / Mailied

レーヴェ ● あこがれ / 魔王 / エドヴァルド

Loewe: Sehnsucht / Erlkönig / Edward ほか and more

天羽明恵 ソプラノ *Akie Amou, Soprano*

小森輝彦 バリトン *Teruhiko Komori, Baritone*

ジークムント・イェルセット ピアノ *Sigmund Hjelset, Piano*

2025 年 4 月 6 日 (日) 14:00 開演 (13:30 開場)

東京オペラシティ リサイタルホール

Sunday, April 6, 2025 at 2:00p.m. Tokyo Opera City Recital Hall

全席自由席・一般 5,000 円 学生 4,500 円 ※学生券はカジモト・イープラスでのみ取り扱い

天羽明恵が描く「言葉と歌」の世界

ドイツ・リート（歌曲）は、奥の深い音楽ジャンルである。言葉・音楽・声が渾然一体となっているために、そのすべてを掘り下げる事が可能だからだ。作曲家たちは作品を、詩から靈感を受けて書いた。靈感などと言うと、興の赴くままに筆を走らせたかのように聞こえるが、実際には詩全体のコンテクストや、個々の言葉に細心の注意を払い、小宇宙とも呼べる世界を作り上げている。歌手たちは、言葉の意味や、作曲家が和声やモチーフに託した意図を声に乗せるが、優れたリートの演奏では、詩と楽譜の読解力、声による深い感情表現が不可欠となる。しかしそれだからこそ、すべての要素が合致した時には、深い感動が得られる。

天羽明恵が満を持して臨むのは、この「言葉と歌」の世界を、独自の解釈で音にすることである。円熟期にある彼女が、自らのプロデュースで描くリートとは、どんな色合いを放つだろうか。その際天羽は、独逸で活躍し、実績を積んできた友人たちを、共演者として招待する。これにより舞台は、音楽家たちが互いに触発し合う対話の場へと発展するのである。これまでにない新基軸であると同時に、一流の歌い手たちが腕を競い合うという意味でも、期待を抱かされるシリーズである。

城所孝吉（音楽評論）



天羽明恵 ソプラノ Akie Amou, Soprano

リリックな声で聴衆を魅了し、内外で高い評価を得ているソプラノ歌手。1995年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年、新人の登竜門として知られるラインスベルク音楽祭で、『ナクソス島のアリアドネ』のツェルビネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い欧州デビュー。ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝。その後、ドイツを拠点として、ザクセン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オペラなど、ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭のオペラなど数多く出演。国内でも、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラや、主要オーケストラの定期公演にソリストとして出演している。サントリーホール・オペラアカデミーのコーチング・ファカルティとして若手の指導にも力を入れている。ロッシェニ協会運営委員。

小森輝彦 バリトン Teruhiko Komori, Baritone

日本人初のドイツ宮廷歌手。プラハ州立歌劇場《椿姫》ジェルモン役で欧州デビュー後、独アルテンブルク・ゲラ市立歌劇場専属第一バリトンとして数々のタイトルロールを務める傍らザルツブルク音楽祭をはじめヨーロッパ各地に客演し、演じた役は82を数える。17年のドイツ生活を終え2012年に帰国。帰国後も東京二期会、新国立劇場などの公演で数多くの主役を務め流麗な歌唱と強い存在感で公演を成功に導いている。ドイツ在住時からリート演奏を広く展開し、深い文学的解釈に裏付けられた表現力で聴衆を魅了し高く評価され、初CD『R.シュトラウス歌曲集』はレコード芸術誌準特選盤。東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所、ベルリン芸術大学で学ぶ。五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。東京音楽大学教授。日本声楽発声学会理事。日本R.シュトラウス協会常務理事。二期会会員。

<https://www.teru.de>

ジークムント・イェルセツ ピアノ Sigmund Hjølset, Piano

ノルウェーを代表する歌曲伴奏者。ベルゲンで教育を受けた後、ロンドン王立音楽院で学ぶ。ソロ・ピアニストとして様々な音楽賞を受賞後、ボストン・ニューイングランド音楽院でレナード・シュアに師事。キャリアの初期より歌曲伴奏に関心を示し、この分野で国際的な活動を展開。アムステルダム・コンセルトヘボウ、ウィグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス、ベルゲン音楽祭等でリサイタルの伴奏を務めている。ノルウェーのバリトン、ペール・ヴォレストードとは、シューベルト、シューマン、ヴォルフなどの歌曲CDをSIMAX Classicsよりリリース。またグリーグ、シンディング、ニーストrem、トヴェイト等、ノルウェーおよびスカンジナビアの作曲家の作品も数多く録音し、北欧音楽の普及に努めている。天羽明恵とは、1995年より定期的にリサイタルで共演。ノルウェー国立音楽大学では、歌曲伴奏の教授として後進の指導にも当たった。また、ライブツィヒ・メンデルスゾーン音楽院、ワイマール・リスト・アカデミーでも、マスタークラスを行っている。2004年には、ノルウェー・グリーグ賞を受賞。



東京オペラシティ リサイタルホール アクセス 〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワーB1F

京王新線初台駅東口下車 徒歩5分以内 ＊お車で越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場料金の1時間割引制度がご利用いただけます。

チケット取り扱い・問い合わせ



● カジモト・イープラス

www.kajimotoeplus.com

050-3185-6728 (オペレーター対応 10:00-18:00)

＊学生券はカジモト・イープラスでのみ取り扱い

● チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 289-726)

● e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

● 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (電話受付 10:00-18:00 月曜定休)

＊ やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる可能性がございます。

出演者、曲目変更等に伴う払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。

＊ 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

天羽明恵 ドイツ歌曲シリーズ 今後の公演

会場：東京オペラシティリサイタルホール

Vol.5 ▶ 2025年11月1日(土)「ハインとヘルダーリンと」 天羽明恵 (ソプラノ) ジークムント・イェルセツ (ピアノ) 他 調整中

主催：KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 ticket@kajimotomusic.com <https://www.kajimotomusic.com>